

都市再生整備計画(第2回変更)

しぶかわえきしゅうへん
渋川駅周辺地区

ぐんま しぶかわ
群馬県 渋川市

令和6年1月

事業名	確認
都市構造再編集中支援事業	■
都市再生整備計画事業	□
まちなかウォークアブル推進事業	□

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	群馬県	市町村名	渋川市	地区名	渋川駅周辺地区	面積	104.5	ha							
計画期間	令和	4	年度	～	令和	7	年度	交付期間	令和	4	年度	～	令和	7	年度

<p>目標</p> <p>大目標：JR渋川駅を公共交通軸とした都市機能誘導区域の地域振興及び定住人口の増加並びに、鉄道利用者の利便性及び地域の安全性の向上を図ることを目標とする。</p> <p>目標①：駅前広場内の一般車乗降場及び自由広場の再整備により、住民の利便性の向上を図る。</p> <p>目標②：一般車乗降場とバスロータリーの動線を分けることにより、駅利用者の送迎車とバスによるロータリー内の交通渋滞を緩和させると共に交通利便性の向上を図る。</p> <p>目標③：駅前広場内のロータリーを整備し、公共交通機関(バス・タクシー)と一般車のすみ分けを行い、交通結節機能など交通利便性の向上を図る。</p> <p>目標④：高齢化社会等に対応したバリアフリーの推進及び安全で快適な歩行空間等の整備による都市環境の充実を図る。</p>
<p>目標設定の根拠</p> <p>都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針)</p> <p>JR渋川駅周辺整備では、JR渋川駅の利便性の向上、整備地域の景観の向上及び生活環境の改善を図ることを目的とし、駅前広場(ロータリー、一般車乗降場、自由広場、シェルター等)の整備を行う。</p>
<p>まちづくりの経緯及び現況</p> <p>このエリアは、これまで3つ(駅前、東部、四ツ角周辺)の土地地区画整理事業を施行し、都市基盤整備を進めてきた本市の中心市街地であるが、空き地、空き店舗等の低未利用土地の増加など都市のスポンジ化が見られる。このため、本市では、立地適正化計画の策定と併せて、中心拠点となる渋川駅周辺地域の活性化を図るため、「渋川駅周辺地域再生構想」を策定した。</p> <p>平成30年度には、第2次渋川市総合計画を策定し、JR渋川駅周辺整備事業を主要事業として位置付けられ、駅前広場及び付帯施設(シェルター・電気設備)の実施設計を行い、東日本旅客鉄道(株)と協定書に基づく協議を開始した。令和2年度には、渋川市都市計画マスタープランの改定や、渋川市公共交通計画の策定が行われ、交通結節点としての渋川駅などの都市基盤の機能強化を施策として位置付け、令和3年度には、渋川市立地適正化計画を策定し、本地区は都市機能誘導区域が設定され、「ライフスタイルに合わせたおでかけ環境の整ったまち」として、交通結節点の利便性の向上を図るために渋川駅前広場のリニューアル工事を行い、一般車両とバス、タクシーの動線を分け、バスロータリー・タクシー乗降場の整備をはじめ、一般車両の乗降場、自由広場、通路用シェルターの拡張整備に向け、事業を推進しているところである。</p>
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ロータリー内に一般車の乱雑な停車が多く非常に混雑している。バスと一般車が混在し危険な状況である。 ■一般車乗降場以外でのキスアンドライドが見受けられる。 ■タクシー乗り場が駅舎から遠く、アクセス延長が長い。
<p>将来ビジョン(中長期)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■渋川市総合計画 JR渋川駅周辺整備事業を主要事業として位置付けた。 ■公共交通計画 JR渋川駅周辺エリアにおいて、アクセス道路や駅前広場、駐車場の整備を進め、交通結節点としての機能強化を図る。 ■渋川市都市計画マスタープラン JR渋川駅周辺において、駅西側では整備済みの街区を活用するなどの市街地の再生を行い、駅東側は民間投資誘発効果の高い都市基盤の必要な整備を行っていく。また渋川駅周辺は、周辺環境との調和や来訪者の滞在性・回遊性が考慮され、まちの特長を生かした賑わいと交流を生む都市景観を形成し、渋川駅が主要な交通結節点となるよう必要な整備を行う。 ■第2次渋川市観光基本計画 渋川駅や周辺の環境整備を行い、観光客だけでなく市民に対する余暇空間を提供し、鉄道の利用促進や駅を中心とした賑わいを創出する。 ■立地適正化計画(令和3年11月公表予定) 本地区は都市機能誘導区域に位置づけており、公共交通機関利用者の視点に立った複数の交通手段による移動の連続性の強化や、日常生活の中で多くの人々が集い語らう場となる交流機能の拡充により、快適な“つながり空間”と居心地の良い“たまる空間”を形成するため、ランドマークとしての機能を合わせもつ交通結節点の利便性向上を図る。(ライフスタイルに合わせたおでかけ環境の整ったまち)

都市構造再編集集中支援事業の計画

都市機能配置の考え方

立地適正化計画におけるJR渋川駅周辺地区の基本方針では都市機能誘導区域として設定され、都市機能を都市の中心拠点に誘導し集約することにより、地域経済の活性化や生活サービスの効率的な提供を図る。また、バスロータリー、タクシー乗降場及び一般車乗降場等の再編・整備を行うことにより複数の交通手段による移動の連続性を強化し、自由広場を整備することによって周辺環境との調和や来訪者の滞在性・回遊性を考慮し、交通結節点としての利便性を向上させる。

都市の再生のために必要となるその他の交付対象事業等

目標を定量化する指標

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
鉄道利用者の増加	人/日	JR渋川駅の1日平均乗車人員の増加	渋川駅前広場を再編し、バスロータリー・タクシー乗降場と一般車乗降場を分けることにより送迎時の混雑を緩和させる。併せてバス・タクシー利用者の利便性が向上するため、鉄道利用者の増加に繋がる。(1日平均乗車人数実績からの推計値)	3263	R1	3300	R8
定住人口の増加	人	渋川地区内の定住人口の増加	自由広場を整備することにより、安全安心に配慮したよりよい景観形成を図ることによって定住人口の増加に繋がる。(住民基本台帳からの推計値)	3102	R2	3102	R8
渋川駅前プラザの利用者増加	人/年	渋川駅前プラザの利用者増加	バスロータリー・タクシー乗降場の整備をすることで鉄道駅の利便性を向上させ、また自由広場を整備することで周辺環境との調和や来訪者の滞在性・回遊性が向上し、利用者の増加に繋がる。(渋川駅前プラザ利用者実績からの推計値)	9009	R2	9450	R8
地価の上昇	円	渋川駅周辺地域内商業地の地価価格	JR渋川駅の交通結節点としての機能を強化することにより、多くの人が訪れ、まちの価値を高め地価の向上を図る。(区域内の地価公示価格平均値)	56900	R2	58000	R8

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(ライフスタイルに合わせたおでかけ環境の整ったまち作り)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 洪川駅前広場の再編を行い、バスロータリー、タクシー乗降場及び一般車乗降場を分けることで交通結節点機能の向上並びに安全性の確保をする。 ・ キッサンドライドによる鉄道利用者の利便性向上のため、一般車乗降場の整備を行う。 	<p>【基幹事業】</p> <p>地域生活基盤施設: 駅前広場</p>
<p>整備方針2(賑わいと交流を生む都市景観の形成)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 雨天時、洪川駅前広場内の移動を容易にするため、シェルターを整備する。 ・ 自由広場を整備することで、イベントスペースを確保する。 	<p>【基幹事業】</p> <p>地域生活基盤施設: 駅前広場 高質空間形成施設: シェルター</p>
<p>その他</p>	
<p>【まちづくりの住民参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ まちづくりは、行政と市民が連携・協力して推進する必要があることから、「JR洪川駅周辺整備に係る関係者連絡会議」を開催し、地元自治会、駅前通り商店街振興組合及び各交通機関と継続的に事業の進捗と課題について協議している。 	

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市構造再編集集中支援事業)

交付対象事業費	476.5	交付限度額	238.2	国費率	0.5
---------	-------	-------	-------	-----	-----

「都市構造再編集集中支援事業」を活用した場合、本様式を使用すること

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付期間内		交付対象事業費	費用便益比B/C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分		
道路															
公園															
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設		駅前広場	市	直	1680.0㎡	R4	R4	R4	R4	116.6	116.6	116.6		116.6	
高質空間形成施設		シェルター	市	直	410.9㎡	R5	R7	R5	R7	359.9	359.9	359.9		359.9	
高次都市施設	地域交流センター														
	観光交流センター														
	テレワーク拠点施設														
	子育て世代活動支援センター														
	複合交通センター														
誘導施設	医療施設														
	社会福祉施設														
	教育文化施設														
	子育て支援施設														
既存建造物活用事業															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業															
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
合計										476.5	476.5	476.5	0	476.5	

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付期間内		交付対象事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分		
地域創造支援事業															
事業活用調査															
まちづくり活動推進事業															
合計										0	0	0	0	0	0
													合計(A+B)	476.5	

<p>渋川駅周辺地区(群馬県渋川市)</p>	<p>面積 104.5 ha</p>	<p>区域 辰巳町、長塚町、新町、中ノ町、下ノ町の全部と下郷、南町、石原、大崎、中村の一部</p>
------------------------	--------------------	---

